

令和 6 年度国民健康保険特別会計 予算案の概要

令和6年度当初予算(案)の概要

<歳入>

- ・後期高齢者医療制度への加入等により被保険者数は減少するものの、税率改定に伴い国民健康保険税が約4,500万円増加
- ・保険給付費の減少に伴い、給付費に対して交付される県支出金等が約11.5億円減少
- ・国保財政の赤字に当たる法定外繰入金を含めた一般会計繰入金が約1.7億円減少

<歳出>

- ・一人あたり医療費は増加が見込まれるが、被保険者数が減少すること等に伴い、保険給付費が約11.3億円、事業費納付金が約3,500万円減少

歳入

(単位：千円)

項目	R5	R6	構成比	増減額
1 国民健康保険税	3,681,586	3,686,161	19.1%	4,575
2 国庫支出金	701	402	0.0%	△ 299
3 県支出金	14,762,101	13,606,771	70.5%	△ 1,155,330
4 財産収入	1	1	0.0%	0
5 繰入金	2,119,604	1,942,562	10.1%	△ 177,042
6 繰越金	10,000	10,000	0.0%	0
7 諸収入	62,007	53,103	0.3%	△ 8,904
合計	20,636,000	19,299,000	100.0%	△ 1,337,000

歳出

(単位：千円)

項目	R5	R6	構成比	増減額
1 総務費	240,721	251,000	1.3%	10,279
2 保険給付費	14,624,516	13,487,106	69.9%	△ 1,137,410
3 国保事業費納付金	5,450,566	5,275,165	27.3%	△ 175,401
4 保健事業費	280,145	244,727	1.3%	△ 35,418
5 基金積立金	1	1	0.0%	0
6 公債費	1	1	0.0%	0
7 諸支出金	30,050	31,000	0.2%	950
8 予備費	10,000	10,000	0.0%	0
合計	20,636,000	19,299,000	100.0%	△ 1,337,000

令和6年度 上尾市国民健康保険特別会計当初予算（案）の概要

歳入予算の用語説明

項目	説明
1 国民健康保険税	県全体の医療費等に充てるため国保加入者から徴収する税金
2 国庫支出金	国から市町村へ直接交付される交付金
3 県支出金	保険給付費（医療費）や市町村ごとの事情・取り組みに応じて県から交付される交付金
4 財産収入	国民健康保険における基金から生じる利息
5 繰入金	一般会計からの繰入金 ※低所得者へ行った国保税の減免額等に応じて行われる法定繰入と、赤字補填のための法定外繰入に分かれる
6 繰越金	令和5年度からの繰越金
7 諸収入	国保税の延滞金や、国保資格喪失後に誤って保険証を使用した被保険者からの回収金等

歳出予算の用語説明

項目	説明
1 総務費	国保業務に従事する職員への人件費や、保険証や納税通知書の作成・郵送に要する費用等
2 保険給付費	国保加入者が疾病や怪我により医療機関を受診した際に、保険者が負担する7割分等
3 国保事業費納付金	県全体の医療費等に充てるため、財政運営の主体である県へ支払う市の負担分
4 保健事業費	特定健康診査に係る費用や、人間ドック・がん検診等に係る国保加入者への補助金等
5 基金積立金	国民健康保険における基金から生じた利息の積立金
6 公債費	一時借入金の利息
7 諸支出金	還付金のうち、過年度において納税された分
8 予備費	当初予算では予見しがたい不測の事態が生じた場合に備え確保する費用